

設問番号	【問】
解答又は 解答例	以下の解答例に示すような文章を作成する上で、①日本語の読解力、②語彙・文法を含んだ表現力、③文章構成等について採点する。受験者の主張内容については採点範囲に含めない。 【解答例】 日本の人口ピラミッドを他の三国と比較すると、若年層の人口が少なく、中高年層が多くなっている。つまり、子どもよりも高齢者の割合が圧倒的に高い。中国やアメリカとの比較においてはそれほど顕著な差は見られないが、インドと比較した場合、日本の高齢化の特徴は明らかになっている。つまり日本は高齢化社会であり、人口の少ない若者が人口の多い高齢者を支えなければならない。この背景には日本の少子化問題があり、近年の出生率の低下がまねいた状況だと言える。 では、日本社会の高齢化に対処するためにはどのような施策が必要なのか。まず第一に労働力の不足を解決しなければならない。そのためには外国人労働者の受け入れ増加が必要であると思われるが、一方で、外国人労働者の増加によって引き起こされる社会不安の問題も考慮する必要がある。日本は元来単一民族の国家であるので、国際化が進んだ現在とはいえ、やはり外国人に対して保守的な考えを持っている人も少なくない。第二に、高齢者に対する介護、医療、年金などの福祉の問題である。これまで日本の年金制度が高齢化社会の到来を考慮しないずさんな計画の上に成り立っていたことはすでに報道されているところだが、今後、一層の高齢化が進んだ場合、社会福祉のさらなる低下と、若年層への負担増が同時に進行するのではないかと考えられる。これに対する改善策は大変難しいとは思いますが、大胆な国策によって、高齢者が幸福な老後生活を送れる福祉国家の実現が期待される。
出題の意図	日本を含む主要国の人口データを比較し、そこから得られる日本社会の特徴を論じる問題を通して、大学院の研究に必要な日本語能力（語彙力、表現力、構成力等）を判定する。